

9

技術が光る！ 全国消防救助技術大会出場



7月20日(金)、大分県大分市において第47回九州地区消防救助技術指導会が開催され、大隅曾於地区消防組合のロープブリッジ救出チームが鹿児島県代表として出場し、全国消防救助技術大会への派遣が決定いたしました。

全国消防救助技術大会は、市民の安全・安心を守る消防救助隊員が、救助技術の高度化に必要な基礎的要素を練磨することを通じて、消防救助活動に不可欠な体力、精神力、技術力を養うとともに、全国の隊員が一堂に会し、競い、学ぶことを通じて、他の模範となる隊員を育成し、全国民の消防に寄せる期待に力強く応えることを目的とした大会です。

大隅曾於地区消防組合ロープブリッジ救出チームの米盛雄翔(町内)、有馬直人、瀬戸口真吾、宮川浩一(町内)の計4人は、九州地区代表として、8月24日(金)に京都府京都市で行われます第47回全国消防救助技術大会に出場いたします。

(写真は、大隅曾於地区消防組合から提供)

7

今年も立派にできました！ ハウスみかんハサミ入れ式



7月4日(水)、中水流廣二さんのみかん園において「平成30年産ハウスみかんハサミ入れ式」が行われました。

今年のハウスみかんは、収穫こそ遅れましたが、色、内容ともに良好で県内の市場を中心に出荷されたということです。

中水流さんは、「今までで一番良い出来です。町民の方にもぜひ食べていただきたいです!」と笑顔で語られました。

8

役場で職場体験！ 高校生が4日間学ぶ



7月10日(火)から13日(金)にかけて、串良商業高等学校2年の馬庭七虹さんが役場で職場体験を行いました。

馬庭さんは、図書館での蔵書作業や保健福祉課の事業である「ころばん体操」を住民の方々と一緒に体験しました。

感想を尋ねると「高齢者の方々と楽しく話したりコミュニケーションを取ることができてとても楽しい時間でした。」と話しました。